

【7月11日（金）第2日目】 第1会場（1F メインホール）

8:30 ~ 9:50

日韓台ジョイントシンポジウム **Current status of multidisciplinary treatment for unresectable advanced HCC in Japan, Korea and Taiwan**

座長：波多野悦朗（京都大学肝胆膵・移植外科）

June Sung Lee（Inje University）

Yi-Hsiang Huang（Taipei Veterans General Hospital）

-
- | | |
|-------|---|
| JSY-1 | 進行肝細胞癌の腫瘍学的分類と集学的治療の一環としての手術の意義の追求
進藤 潤一（虎の門病院 消化器外科） |
| JSY-2 | Current Status of Multidisciplinary Treatment for Unresectable Advanced Hepatocellular Carcinoma in Korea
Changhoon Yoo（Department of Oncology, Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Seoul, Korea） |
| JSY-3 | Multidisciplinary Team (MDT) Management of Hepatocellular Carcinoma (HCC) in Taiwan
Chiun Hsu（Department of Medical Oncology National Taiwan University Cancer Center） |

10:00 ~ 11:30

教育講演 **irAE の最新知見**

司会：飯島 尋子（兵庫医科大学消化器内科学肝胆膵内科）

坂本 直哉（北海道大学大学院医学研究院 消化器内科学教室）

-
- | | |
|------|---|
| ES-1 | 免疫チェックポイント阻害薬による肝障害の診断
松浦 敬憲（神戸大学 医学部 医学研究科 内科学講座 消化器内科学分野） |
| ES-2 | 免疫チェックポイント阻害薬による肝障害および胆管炎の病理と診断
原田 憲一（金沢大学 医学保健研究域医学系 人体病理学） |
| ES-3 | 免疫チェックポイント阻害薬による肝障害に対する治療方針
竹内 康人（岡山大病院 消化器内科） |
| ES-4 | 免疫チェックポイント阻害剤による胆管炎
横出 正隆（神戸大学 大学院医学研究科内科学講座消化器内科学分野/京都大学 大学院医学研究科消化器内科学） |

14:30 ~ 16:00

特別プログラム **Position of systemic therapy for intermediate stage HCC**

司会：Ghassan Abou-Alfa（Memorial Sloan Kettering Cancer Center）

池田 公史（国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科）

-
- | | |
|-------|---|
| SPG-1 | TACE 単独治療は up-to-7 基準外の肝癌の一部のサブグループに対しては未だに第一選択の治療法である
宮山 士朗（福井県済生会病院 放射線科） |
|-------|---|

- SPG-2 **From the Standpoint of TARE Plus Systemic Therapy in Intermediate-Stage HCC**
Yoon Jun Kim (Seoul National University)
- SPG-3 **Intermediate stage HCC における薬物療法～薬物療法単独の立場から～**
土谷 薫 (武蔵野赤十字病院・消化器科)
- SPG-4 **Intermediate-stage HCC における全身薬物療法と TACE の Combination 治療戦略**
工藤 正俊 (近畿大学 医学部 消化器内科)

8:30 ~ 10:30

シンポジウム 5 Intermediate stage HCC における TACE と全身薬物療法の意義

司会：宮山 士朗（福井県済生会病院放射線科）

黒崎 雅之（武蔵野赤十字病院）

-
- | | |
|--------|--|
| SY5-1 | 肝細胞癌に対する TACE+全身薬物療法の併用治療の有効性と安全性の Review
上嶋 一臣（近畿大学医学部消化器内科） |
| SY5-2 | Intermediate stage における肝機能予備能の意義
児玉 芳尚（恵佑会札幌病院 IVR センター） |
| SY5-3 | 腫瘍因子とステージ移行の時間軸を考慮した intermediate stage HCC の予後因子の検討
赤塚 鉄平（千葉大学大学院医学研究院消化器内科学） |
| SY5-4 | Intermediate stage 肝細胞癌に対する初回治療選択別にみた予後の検討
高田 昇（金沢大学附属病院 消化器内科） |
| SY5-5 | Scheduled LEN-TACE を実施した Intermediate stage HCC12 症例 50 結節の局所制御効果の検討
影山 健（大阪公立大学 医学部 放射線診断学・IVR 学） |
| SY5-6 | 切除不能な intermediate stage 肝細胞癌における scheduled LEN-TACE の有効性の検討：多施設コホート研究
谷木 信仁（慶應義塾大学 医学部 内科学（消化器）） |
| SY5-7 | intermediate stage HCC の薬物療法における TACE 組み合わせの臨床的意義
内原 直樹（武蔵野赤十字病院 消化器内科） |
| SY5-8 | BCLC-B 進行肝細胞癌に対する複合免疫療法における局所治療併用の意義
田尻 和人（富山大学 医学部 第三内科） |
| SY5-9 | Intermediate B2 stage における TACE と ATZ/Bev 治療の有効性の証明と選択方法の解析
二宮 匡史（東北大学病院 消化器内科/東北大学 保健管理センター） |
| SY5-10 | EMERALD-1 試験におけるベースライン腫瘍負荷がアウトカムに与える影響
工藤 正俊（近畿大学医学部消化器内科） |

10:40 ~ 11:40

ディベート 2 肝癌に対する陽子線 vs 重粒子線

司会：荻野 浩幸（名古屋市立大学医学部附属西部医療センター陽子線治療科）

大野 達也（群馬大学大学院医学系研究科 腫瘍放射線学分野）

-
- | | |
|-------|--|
| DB2-1 | 肝癌に対する陽子線治療 vs 重粒子線治療
水本 斉志（筑波大学附属病院 放射線腫瘍科） |
| DB2-2 | 肝癌に対する陽子線 vs 重粒子線 重粒子線の立場から
渋谷 圭（群馬大学医学部附属病院 放射線治療科/群馬大重粒子線医学センター） |

パネルディスカッション 6 全身薬物療法の二次治療以降をどう考えるか？

司会：森口 理久（京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学）

多田 俊史（神戸大学大学院医学研究科内科学講座 消化器内科学分野）

-
- PD6-1 **肝癌薬物療法のシークエンシャル治療-HERITAGE 試験から-**
浅岡 良成（帝京大学 医学部 内科学講座/国立国際医療研究センター）
- PD6-2 **最適な逐次治療切り替え時期の検討ーレンバチニブとアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法と比較**
山口 隆志（関西医科大学 消化器肝臓内科）
- PD6-3 **肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法後治療の検討**
小松 昇平（神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 肝胆膵外科学分野）
- PD6-4 **切除不能肝細胞癌におけるアテゾリズマブ/ベバシズマブとデュルバルマブ/トレメリムマブ逐次療法の臨床成績**
的野 智光（兵庫県立はりま姫路総合医療センター 消化器内科/RELPEC Study Group/HCC48 Group）
- PD6-5 **実臨床における STRIDE レジメンによる治療成績 GTO グループ多施設共同研究**
大木 隆正（塩田記念病院 サイバーナイフセンター）
- PD6-6 **肝細胞癌に対する Durvalumab+Tremelimumab 併用療法後における Atezolizumab+Bevacizumab 併用療法の治療成績**
内川 慎介（広島大学病院消化器内科）
- PD6-7 **東海 4 大学 HCC Post ICI データベースにおけるシークエンシャル治療成績：多施設共同研究**
着本 望音（三重大学 医学部附属病院 消化器肝臓内科）
- PD6-8 **肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ治療後における ICI 再投与の有効性と安全性：多施設共同研究**
伊藤 隆徳（名古屋大附属病院・消化器内科/Hepatology InVestigator Experts in Japan (HIVE-J) Study Group)
- PD6-9 **アテゾリズマブ・ベバシズマブ療法不応後 HCC の二次治療以降での TACE の治療成績**
松本 武士（奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学講座）
- PD6-10 **進行肝細胞癌に対する全身薬物療法不応後 New FP 療法の検討**
永松 洋明（順天堂大・消化器内科）
- PD6-11 **進行肝細胞癌における複合免疫療法時代の二次薬物療法の現状と課題**
小笠原 定久（千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学）
- PD6-12 **複合免疫療法後の肝細胞癌に対する 2 次薬物療法の実臨床における有効性**
安井 豊（武蔵野赤十字病院・消化器内科）

8:30 ~ 10:00

ワークショップ4 肝癌診療を担う次世代医師の獲得と育成

司会：小無田美菜（国際医療福祉大学医学部成田病院病理診断科）

畑中 健（群馬県済生会前橋病院消化器内科）

-
- | | |
|-------|---|
| WS4-1 | 若手医師に肝癌診療の魅力を伝えるには？-当院における苦悩と取り組み-
伊藤 隆徳（名古屋大学医学部附属病院・消化器内科） |
| WS4-2 | 当院における肝腫瘍アブレーション施行医育成法
中村 進一郎（姫路赤十字病院） |
| WS4-3 | 働き方改革時代における当科の肝癌治療技術の習得プログラム
谷 丈二（香川大 医学部 消化器・神経内科学） |
| WS4-4 | RELPEC における若手医師獲得の取り組み
多田 俊史（神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 消化器内科学分野/姫路赤十字病院 消化器内科/RELPEC/HCC48） |
| WS4-5 | 病理医がつなぐ次世代の肝臓医育成
尾島 英知（栃木県立がんセンター 研究所分子病理分野 病理診断科） |
| WS4-6 | 次世代を担う肝臓外科医の育成－Academic Surgeon を目指した取り組み－
内田 洋一郎（京都大学 肝胆膵・移植外科） |

10:10 ~ 11:40

パネルディスカッション5 低侵襲肝切除の最前線

司会：青木 武士（昭和大学医学部 外科学講座 消化器一般外科学部門）

石沢 武彰（大阪公立大学大学院 医学研究科 肝胆膵外科学）

-
- | | |
|-------|---|
| PD5-1 | 肝内胆管癌に対する低侵襲手術とリンパ節郭清についての検討
山田 大作（大阪大学大学院 消化器外科学） |
| PD5-2 | 肝離断を先行した肝門処理による低侵襲肝切除の適応拡大と安全性の向上
小木曾 聡（京都大学 医学部 肝胆膵・移植外科） |
| PD5-3 | 肝細胞癌に対する低侵襲肝切除の術後成績と術後肝機能への影響
種村 彰洋（三重大学 肝胆膵・移植外科） |
| PD5-4 | 当院における低侵襲肝切除の実際—ICG 蛍光法と複数機種ロボット支援の最適活用—
浦出 剛史（神戸大学 大学院医学研究科 外科学講座 肝胆膵外科学分野） |
| PD5-5 | 実臨床におけるロボット支援肝切除の有用性
伊藤 心二（九州大学大学院 消化器・総合外科） |
| PD5-6 | Da Vinci SP による肝切除のコツとピットホール
高原 武志（藤田医科大学 総合消化器外科） |

ワークショップ6 エビデンスに基づいた肝内胆管癌に対する治療戦略-手術、薬物療法、遺伝子パネル

司会：七島 篤志（宮崎大学医学部外科学講座）

奥坂 拓志（国立がん研究センター中央病院肝胆膵内科）

- | | |
|----------|--|
| WS6-1 | 肝内胆管癌に対する外科手術と薬物療法を基軸とした集学的な治療戦略
小坂 久（関西医科大学 肝臓外科学講座） |
| WS6-2 | 肝内胆管癌における Surgical Complexity と長期成績：手術適応限界を考える
楊 知明（京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科学） |
| WS6-3 | 肝内胆管癌切除・非切除症例の検討
黒田 慎太郎（広島大学 消化器・移植外科学） |
| WS6-4 | 肝内胆管癌に対する重粒子線治療の現状と展望
篠藤 誠（QST 病院） |
| WS6-5 | 当院における肝内胆管癌に対するゲムシタビン+シスプラチン+デュルバルマブについての検討
江盛 智明（広島大学病院 消化器内科） |
| WS6-6 | 肝内胆管癌におけるゲノム診療
丸木 雄太（国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科） |
| WS6-7 | 切除不能肝内胆管癌における FGFR2 融合遺伝子の有無と一次治療成績の関連
占部 真貴子（大阪国際がんセンター 肝胆膵内科） |
| WS6-特別発言 | 波多野 悦朗（京都大学肝胆膵・移植外科） |

15:20 ~ 15:55

一般口演13 併用療法

司会：河岡 友和（広島大学病院 消化器内科）

- | | |
|-------|---|
| O13-1 | TACE と全身化学療法の組み合わせで drug off を達成した 2 例
齊藤 夏彦（市立東大阪医療センター 放射線科） |
| O13-2 | 肝細胞癌患者に対するレンバチニブ併用シスプラチン肝動注療法+On demand 部分的塞栓の有効性に関する検討
梅野 晃弘（神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 放射線医学分野） |
| O13-3 | 肝細胞癌に対し Len-CDDP を行った 2 例
推井 大雄（札幌厚生病院 消化器内科（肝胆膵内科）） |
| O13-4 | 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ療法と TACE 併用についての多施設検討
橋本 晃（広島大学病院 消化器内科） |

8:30 ~ 10:30

ワークショップ5 これからの肝臓診療における肝移植の役割

司会：江口 晋（長崎大学大学院 移植・消化器外科学）

上田 佳秀（加古川中央市民病院 消化器内科）

-
- WS5-1 肝臓診療における肝移植の役割
奥村 晋也（京都大学 肝胆膵・移植外科）
- WS5-2 Child 分類による肝細胞癌に対する肝移植と肝切除の成績比較
大平 真裕（広島大学 消化器・移植外科）
- WS5-3 当院の Child-Pugh B 肝細胞癌治療における肝移植の役割
佐々木 一樹（大阪大学 消化器外科）
- WS5-4 非代償性肝硬変における肝細胞癌に対する集学的治療の一環としての肝移植
曾山 明彦（長崎大学大学院 外科学講座）
- WS5-5 日本における肝臓に対する肝移植の適応拡大と今後の課題
赤松 延久（東京大学医学部附属病院人工臓器移植外科）
- WS5-6 肝細胞癌に対する生体肝移植 300 例の解析：Child B 肝細胞癌に対する移植適応拡大の妥当性の検討
戸島 剛男（九州大学 消化器・総合外科）
- WS5-7 肝細胞癌の予後と医療費から見た肝臓診療における肝移植の展望
関 晃裕（金沢大学附属病院 消化器内科）
- WS5-特別発言 江川 裕人（浜松ろうさい病院）

10:40 ~ 11:30

一般口演12 薬物療法3

司会：小笠原定久（千葉大学大学院医学研究院・消化器内科学）

-
- O12-1 切除不能な肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブの重篤な有害事象に関する検討
則武 秀尚（浜松医科大学 内科学第二講座（肝臓内科））
- O12-2 アテゾリズマブ・ベバシズマブ療法受療 HCC 患者におけるカヘキシア指数の予後指標としての有用性
Khanh Van Nguyen（Department of Hepatobiliary Surgery, Kansai Medical University, Osaka, Japan/Internal Gastroenterology Department, VNU University of Medicine and Pharmacy, Hanoi, Vietnam）
- O12-3 デュルバルマブ＋トレメリムマブ（Dur/Tre）投与例の予後予測における CRAFTY score の有用性
青江 佳歩（姫路赤十字病院/RELPEC/HCC48）
- O12-4 デュルバルマブ＋トレメリムマブ投与例の予後予測における CRP/アルブミン比の有用性
代谷 元（岡山市立市民病院/RELPEC/HCC48）

- O12-5 **ABO 血液型が切除不能肝細胞癌に対する Durvalumab/Tremelimumab 併用療法の治療効果に及ぼす影響の検討**
田邊 規和（山口大学医学部附属病院 検査部/山口大学大学院医学系研究科消化器内科学）
- O12-6 **肝細胞癌の薬物療法の発展に伴う本邦の初回治療選択の変遷：電子カルテ情報を用いた分割時系列分析**
白川 幸代（京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻 薬剤疫学分野）

13:15 ~ 15:15

ワークショップ7 バイオマーカーとしての画像診断の最新知見

司会：吉満 研吾（福岡大学医学部放射線医学教室）
黒田 英克（岩手医科大学 内科学講座 消化器内科分野）

- WS7-1 **ガドキセト酸造影 MRI (EOB-MRI) を用いた定量的肝機能評価の調和化**
吉澤 恵理子（信州大学医学部画像医学教室）
- WS7-2 **B Flow Imaging を用いた肝細胞癌内微細血流の定量化の検討**
矢野 怜（愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学）
- WS7-3 **総合超音波画像検査による肝細胞癌微小脈管浸潤予測**
西村 貴士（兵庫医科大学 消化器内科（肝胆膵部門）/兵庫医科大学 超音波センター）
- WS7-4 **MASLD の肝発癌予測における超音波エラストグラフィと減衰イメージングの有用性**
藤原 裕大（岩手医科大学内科学講座消化器内科分野）
- WS7-5 **複数回 MRE 測定例における肝発癌高リスク群の囲い込み**
木村 晶平（武蔵野赤十字病院 消化器内科）
- WS7-6 **術前 CT 画像をイメージングバイオマーカーとして用いた深層学習による肝細胞癌術後予後予測モデルの検証**
新川 寛二（大阪公立大 肝胆膵外科）
- WS7-7 **肝癌薬物療法中の肝体積変化**
内野 康志（日本赤十字社医療センター 消化器内科）
- WS7-8 **Atezolizumab+Bevacizumab 療法における体組成マーカーのインパクト**
江種 真穂（山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学）
- WS7-9 **肝細胞癌における Durvalumab+Tremelimumab 併用療法の新たな評価方法**
友成 哲（ともな消化器・肝臓内科クリニック/Hepatology InVestigator Experts in Japan (HIVE-J) Study Group)
- WS7-10 **Wash-out も加えた造影超音波検査による切除不能肝細胞癌の免疫複合療法の治療効果判定**
松本 直樹（日本大学 医学部 内科学系消化器肝臓内科学分野）

15:20 ~ 15:55

一般口演 14 画像診断

司会：祖父江慶太郎（神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科）

- O14-1 **肝細胞腺腫 2 症例における造影 3D 超音波による血流動態評価**
太田 雄（旭川医科大学 内科学講座 消化器内科学分野）

- O14-2 **肝血管腫様の画像所見を呈した、肝腫瘍の一例**
上野 真（慶應義塾大学 医学部 消化器内科）
- O14-3 **胆管拡張と肺転移を伴い緩徐な進行を呈した胆管内乳頭状腫瘍（IPNB）の1例**
喜多 竜一（大阪赤十字病院 消化器内科）
- O14-4 **PET-SUV max を指標とした初発肝細胞癌の予後因子解析**
石川 琢磨（九州大学 大学院 消化器・総合外科）

8:30 ~ 9:10

一般口演 10 薬物療法 2

司会：寺島 健志（金沢医科大学 腫瘍内科）

- O10-1 **Atezolizumab+Bevacizumab 併用療法後の Lenvatinib 投与に対する検討**
清水 孝夫（手稲溪仁会病院消化器病センター）
- O10-2 **肝細胞癌薬物シークエンシャル治療におけるカボザンチニブの治療成績**
大久保 裕直（順天堂大練馬病院 消化器内科）
- O10-3 **当科での切除不能下大静脈浸潤肝細胞癌症例に対する Lenvatinib の使用経験**
長井 善隆（和歌山県立医科大学 内科学第二講座）
- O10-4 **デュルバルマブ再投与が有効であった進行肝細胞癌の 1 例**
亀井 豪貴（豊橋市民病院 消化器内科）
- O10-5 **進行肝細胞癌に対するレンバチニブ導入時用量の減量による早期腎機能及び肝予備能への影響**
鶴岡 未央（東北大学病院 消化器内科）

9:10 ~ 9:50

一般口演 11 低侵襲肝切除 2

司会：高原 武志（藤田医科大学 総合消化器外科）

- O11-1 **当院における胸腔鏡下経胸腔肝切除の位置づけ**
武部 敦志（近畿大学病院 外科）
- O11-2 **Laparoscopic versus open sectionectomy and bisectonectomy for hepatocellular carcinoma**
ライ タントウン（関西医科大学 肝臓外科学講座）
- O11-3 **ロボット支援下肝切除における低圧水流を用いた肝離断法**
徳光 幸生（山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学）
- O11-4 **da Vinci SP による人工肛門閉鎖部位を用いた肝切除術**
福岡 裕貴（藤田医科大学 総合消化器外科）
- O11-5 **低侵襲肝切除術における構造物を可視化する人工知能（AI）ナビゲーションの現状と展望**
富岡 幸大（昭和医科大学）

9:55 ~ 10:55

症例検討会 1

司会：瀬尾 智（高知大学 外科学講座）
秋葉 純（久留米大学医学部病理学講座）
本杉宇太郎（甲府共立病院 放射線科）

- CR1-1 **PIVKA-II 高値を示した肝原発神経内分泌癌の 1 例**
名和 誉敏（市立東大阪医療センター）

CR1-2	症例 金 秀基（神戸朝日病院 消化器科）
CR1-3	症例 金 秀基（神戸朝日病院 消化器科）
CR1-4	症例 白川 泰教（京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科）
CR1-5	症例 鈴木 貴也（名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学）

11:00 ～ 11:50

症例検討会 2

司会：有泉 俊一（東京女子医科大学 消化器・一般外科）
鶴崎 正勝（関西医科大学総合医療センター 放射線科）
矢野 嘉彦（甲南医療センター消化器内科）

CR2-1	症例 福光 延吉（神戸陽子線センター 放射線治療科）
CR2-2	症例 畑 宗一郎（京都大学医学研究科 肝胆膵・移植外科）
CR2-3	症例 八木田 純子（武蔵野赤十字病院 消化器内科）
CR2-4	症例 喜多 竜一（大阪赤十字病院 消化器内科）

13:15 ～ 14:45

ワークショップ 8 SLD（Steatotic Liver Disease）における肝癌マネジメントの最前線

司会：吉治 仁志（奈良県立医科大学消化器内科）
川口 巧（久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門）

WS8-1	SLD における肝がんマネジメント 川口 巧（久留米大学医学部 内科学講座消化器内科部門）
WS8-2	非侵襲的肝線維化予測スコア Fibrosis-3 index を用いた糖尿病関連肝細胞癌（DM-HCC）高危険群の同定 湧田 暁子（岡山市立市民病院 消化器内科/RELPEC/HCC48 多施設共同研究グループ）
WS8-3	肝関連死リスク抑制を見据えた Cr/シスタチン C 比による代謝異常関連脂肪肝患者の肝線維化予測の試み 尾山 雅文（奈良県立医科大学消化器・代謝内科）
WS8-4	背景の脂肪肝が肝内胆管癌の予後に与える影響に関する検討 乾 元晴（大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学）

- WS8-5 **MASLD がデュルマルマブとトレメリマブ併用療法の治療成績に与える影響—多施設共同研究—**
畑中 健（群馬県済生会前橋病院 消化器内科/Hepatology InVestigator Experts in Japan (HIVE-J) Study Group）
- WS8-6 **脂肪性肝疾患関連肝細胞癌における癌関連遺伝子変異の解析**
北畑 富貴子（東京科学大学 消化器内科）

14:55 ~ 15:55

一般口演 15 進行肝癌に対する肝切除

司会：丸橋 繁（福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科）

- O15-1 **Sequential ICI 療法により Conversion 肝切除を施行し得た進行肝細胞癌の 2 例**
寺奥 大貴（徳島大学 消化器移植外科）
- O15-2 **肝細胞癌における Biological BR 定義の確立：多施設共同後ろ向きコホート研究**
今村 泰輔（京都府立医科大学 消化器外科）
- O15-3 **肝細胞癌 腫瘍学的切除可能症例における予後因子の検討**
松隈 聡（徳山中央病院 外科）
- O15-4 **BR-HCC に対する肝切除適応からみた治療戦略**
清水 明（信州大学 医学部 外科学教室 消化器・移植・小児外科学分野）
- O15-5 **BCLC-B 肝細胞癌に対する肝切除の有効性の検討**
山本 葉一（北海道大学病院消化器外科 I）
- O15-6 **BR-HCC における肝切除指摘適応の再考**
齋藤 裕（徳島大・消化器・移植外科）
- O15-7 **腫瘍学的切除可能性分類別および再発形式による切除後肝細胞癌患者の予後層別化の検討**
寺島 健志（金沢大学附属病院 消化器内科）

13:15 ~ 13:45

ポスター発表 1 肝腫瘍

司会：金 秀基（神戸朝日病院 消化器科）

- P1-1 **カボザンチニブ 4 次治療で完全奏効が得られた進行肝細胞癌の一例**
大久保 裕直（順天堂大練馬病院 消化器内科）
- P1-2 **Clear cell type HCC の 1 例**
穴井 洋（市立奈良病院）
- P1-3 **短期間で発生し急速に増大した肝扁平上皮癌の 1 例**
花谷 拓海（山形県立新庄病院 消化器内科）
- P1-4 **マフッチ症候群患者に発症した進行肝内胆管癌の一例**
水野 史崇（名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学）

13:50 ~ 14:20

ポスター発表 2 肝切除

司会：権 英寿（甲南医療センター）

- P2-1 **腫瘍径 5cm 以下の単発肝細胞癌症例の長期治療成績**
蒔田 富士雄（国立病院機構渋川医療センター 消化器外科）
- P2-2 **当施設における resectable HCC の長期予後に関する検討**
菅原 良太（福島県立医科大学肝胆膵・移植外科学講座）
- P2-3 **Rem/mALBI による肝細胞癌の術前肝予備能評価としての有用性の検討**
中村 育夫（兵庫医科大学 肝胆膵外科）
- P2-4 **非大腸癌非神経内分泌腫瘍のオリゴ肝転移に対する肝切除成績の検討**
長石 将大（昭和医科大学医学部外科学講座消化器・一般外科学部門）

14:25 ~ 14:55

ポスター発表 3 局所療法

司会：谷 丈二（香川大学医学部消化器・神経内科）

- P3-1 **BCLC stage A の肝細胞癌に対する RFA と TACE の治療後 ALBI score への影響の違いについての検討**
林 学（福島県立医科大学 医学部 消化器内科）
- P3-2 **肝癌に対する 15G 穿刺針を使用したラジオ波焼灼術の使用経験**
川出 真史（岐阜市民病院 消化器内科）
- P3-3 **胆道処置後の症例に対するラジオ波焼灼療法の安全性に関する検討**
近藤 真由子（三井記念病院 消化器内科）
- P3-4 **破砕ゼラチン粒を用いたバルーン閉塞下肝動脈塞栓術が有効であった多血性肝転移の一例**
星合 壮大（筑波大学 医学医療系 放射線診断・IVR 学）